

JR 暗渠の補修工事について



1月17日午後に鈴木市議から電話があり、地図に示した暗渠の補修工事が始まったとのこと。

状況説明： この水路は、「かたくりの里」あたりから県道63号線の西側に設置されており、ツブシ山一帯の雨水を受けて、上志和地排水場を経由して江の川に排水しています。毎年6月上旬に大坪、市場、岸ノ下で水路の清掃をしている大きな排水路です。

問題は、JR下を通過する暗渠の入口と出口が直角に曲がるという構造（たぶん設計ミス）のため、R3年の2度の大雨で暗渠入口周辺で氾濫したこと、直角部分の激しい流れでコンクリート壁が剥がれ下地のゴム板が露出していることです。氾濫は、63号線の通行を妨げたほか、右下の写真に示した農地に多量のゴミを堆積しました。

R3年の氾濫時、被害を受けた稲作農家が鈴木市議に改善要請したことがお知らせ電話の理由だと思います。



暗渠入口
暗渠内のほぼ全部の床コンクリート板が剥がれている。

工事内容： 作業員（川地クラウド）に聞いたところ、剥がれたコンクリート版とゴム板を取り除くだけとのこと。